

(社)日本雪氷学会東北支部

ニューズレター No.44

2008年度 東北支部大会の開催案内

2008年度(社)日本雪氷学会東北支部大会(理事会、総会、研究発表会)を、山形県新庄市にて下記の要綱で開催いたします。

**開催日時:** 2008年5月16日(金)、17日(土)

**開催場所:** 新庄市雪の里情報館 〒996-0086 新庄市石川町4-15 電話 0233-22-7891

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp/1636.html>

**参加費:** 1,000円(講演資料代を含む)

**発表方法:**

<口頭発表>

発表時間は質疑応答を含めて15分です。会場にプロジェクターとパソコン(Windows XP、PowerPoint2003)を用意しますので、発表者はあらかじめUSBメモリまたはCD-ROMからハードディスクにコピーしておいて下さい。

<ポスター発表>

展示場所は2階ホール、展示時間は16日13:00~17日12:15とします。横1.2m×縦1.8mのパネルを用意しますので、画鋏またはセロテープ(当方で用意します)で貼り付けて下さい。

**情報交換会:** 16日18:00-20:00

会場 大地会館2階鳳凰の間(新庄市沖の町5-64 電話 0233-23-1151)

会費 3,000円

新庄駅の近くにありますが(別添地図参照)、入り口左手にエレベーターがあります。

**情報展示室の閲覧(無料):** 雪の里情報館の情報展示室は、旧農林省積雪地方農村経済調査所の建物を復元・修復し、当時の雰囲気を保った建造物です。雪についてのさまざまな知識、歴史についてわかりやすく紹介してあります。テーマごとに4つの部屋に分かれ、さらに特別展示室では中谷宇吉郎の書簡展が開催されています。

**駐車場:** 会場には多くの台数を駐車するスペースはありません。南側へ歩いて5分ほどの所にある市民文化会館用の駐車場(別添地図参照)をご利用下さい。

**スケジュール:**

**第1日目 5月16日(金)**

9:30~10:45 理事会(2階情報交流室)

11:00~12:15 総会、授賞式(2階雪国文化ホール)

13:30~14:50 特別講演会(2階雪国文化ホール)

雪害調査所における雪の研究・「積雪の分類及び名称」を中心として・

雪の里情報館名誉館長 大友義助

東北支部はどのようにして創られていったか・将来に期待すること・

元国立防災科学技術センター新庄支所長 中村 勉

15:00~17:15 研究発表会(2階雪国文化ホール)

18:00~20:00 情報交換会(別会場・大地会館)

## 第2日目 5月17日(土)

9:00~12:15 研究発表会(2階雪国文化ホール)

## <研究発表会プログラム>

### <ポスター発表> 5月16日 15:00 - 15:30

1. 新庄で観測された降雪の酸性度調査(1991/92年 - 2002/03年)  
鈴木伸一郎・柳澤文孝・奥村信貴(山形大学理学部) 赤田尚史(財団法人環境科学技術研究所) 阿部修・佐藤威・小杉健二(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
2. 山形蔵王における雪氷現象の観測(平成19年度)  
沖田圭右・山谷睦・沼澤喜一・原田俊明・小林英則・安彦宏人(日本地下水開発株式会社)
3. 山形蔵王の着氷の化学組成とイオウ同位体組成  
小林慈聖・柳澤文孝(山形大学) 阿部修(防災科学技術研究所)
4. 2008年3月3日に飛来した黄砂とチャイナヘイズの関係  
柳澤文孝(山形大学)
5. 山形県鳥海山の心字雪で採取した氷コア中の粒子状物質  
伊吹円・柳澤文孝(山形大学) 阿部修(防災科学技術研究所)
6. 積雪中に存在する粒子状物質の融雪に伴う挙動に関する実験的研究  
伊吹円・柳澤文孝(山形大学) 阿部修(防災科学技術研究所)
7. 名古屋市で採取したエアロゾルの化学組成  
石垣温子・柳澤文孝(山形大学) 阿部修(防災科学技術研究所)
8. 下関市と福岡市で採取したエアロゾルの化学組成と粒子組成  
遠藤智裕・柳澤文孝(山形大学) 阿部修(防災科学技術研究所)
9. 那覇市でハイボリュームエアサンプラーによって採取したエアロゾルの化学組成とイオウ同位体対比  
只野沙千江・柳澤文孝(山形大学) 阿部修(防災科学技術研究所)
10. 中国青島市・北京市でハイボリュームエアサンプラーによって採取したエアロゾルの化学組成とイオウ同位体組成  
後藤秀美・柳澤文孝(山形大学) 阿部修(防災科学技術研究所)
11. 中国四川省成都市でアンダーセンサンプラーを用いて採取したエアロゾルの粒径別の化学組成  
伊藤寛人・柳澤文孝(山形大学)
12. 中国四川省成都市でハンディエアサンプラーを用いて採取したエアロゾルの化学組成  
伊藤貴史・柳澤文孝(山形大学)
13. 吹雪により発生する音の特徴について  
小杉健二・佐藤威・望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)

### <口頭発表>

#### 第1セッション(雪崩・雪害・測器)16日 15:30 - 17:15

座長:小杉健二(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)

座長:山谷睦(日本地下水開発株式会社)

1. 棚田式フォレストベンチに植栽された6年生ケヤキ、ブナ、ミズナラ、トチノキの成長  
東海林隆・小笠原淳・鈴木敏幸・金子善彦・佐藤友博・長沼昭仁・鈴木純・塚原初男(N-P)

S G工法研究会)

2. 同一山腹における全層雪崩予防工種の選定・横手市下片倉の事例・  
小笠原淳・東海林隆・矢萩武志・佐々木信行・畠山千代志・塚原初男(N・P S G工法研究会)  
三浦靖浩(秋田県林業コンサルタント)
3. 最近の表層雪崩の発生形態  
力石國男・金田真一郎(弘前大学理工学部)
4. 2007/08年冬期の肘折地区における雪崩発生予測システムの運用  
阿部修・平島寛行・佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) 後藤正孝(山形県  
最上総合支庁) 小野正光((株)双葉 建設コンサルタント)
5. 2008年青森県の雪況(青森県の雪況拾遺)  
佐藤清一(弘前大学医短大)
6. 山形県における屋根雪関連事故の推移と事故防止のための取り組み  
佐藤威(防災科学技術研究所) 日塔真之(山形県総務部危機管理室)
7. 冬期新庄における風車型風向風速計と超音波式風向風速計の動作状況比較(2)  
小杉健二・望月重人・佐藤威・阿部修・根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター  
新庄支所)

## 第2セッション(気象と積雪) 17日 9:00 - 10:00

座長: 本谷研(秋田大学教育文化学部)

8. 福島県北部に出現するLine状降雪雲  
渡邊明(福島大学理工学群)
9. 青森県内における $^7\text{Be}$ ・ $^{210}\text{Pb}$ の大気中濃度と降下量  
赤田尚志・川端一史・長谷川英尚・近藤邦男・築地由貴((財)環境科学技術研究所) 佐藤忠  
広・古川郁・久松俊一・稲葉次郎(東北ニュークリア株式会社) 鈴木利孝(山形大学理学部)
10. 低温風洞を用いた樹氷の生成・成長における降雪の効果の実験的研究  
菅原大樹・今木健人・藤原桂・本谷研(秋田大学教育文化学部) 小杉健二(防災科学技術研  
究所雪氷防災研究センター)
11. 積雪と森林着雪モデルの現状  
山崎剛(東北大学大学院理学研究科)

\*\*\*\*\* 休憩 \*\*\*\*\*

## 第3セッション(雪氷環境) 17日 10:15 - 11:00

座長: 根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)

12. 季節積雪のアルベド低下に寄与する汚れ粒子・雪氷生物の調査  
本谷研(秋田大学教育文化学部) 斉藤和之(地球環境フロンティア/JAMSTEC) 小南靖弘・横  
山宏太郎(中央農研北陸研究センター/NARC, NARO)
13. 2005-2007年ツンドラ火災後の永久凍土調査結果  
原田鉦一郎(宮城大学食産業学部) 澤田結基(北海道大学低温科学研究所) 成田憲二(秋田  
大学教育文化学部) 福田正己(北海道大学低温科学研究所)
14. 氷河湖決壊危険度評価のためのモレーンダムの耐力評価について  
梅村順・Vishnu Dangol(日本大学工学部・ネパール地すべり学会)

## 第4セッション(消融雪・吹雪) 17日 11:00 - 12:15

座長: 佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)

座長: 原田鉦一郎(宮城大学食産業学部)

15. 太陽光屋根融雪システムの融雪性能評価  
石田祐宣・力石國男(弘前大学大学院理工学研究科) 小川和香(弘前大学理工学部)
16. 各種消雪システムの $\text{CO}_2$ の排出量の比較について  
山谷睦・山口正敏・沼澤喜一・堀野義人・桂木聖彦(日本地下水開発株式会社)
17. 地中熱熱源による各種舗装体の融雪状況(平成19年度)  
山口正敏・沼澤喜一・安彦宏人(日本地下水開発株式会社) 横山孝男・安原薫(山形大学工

学部)

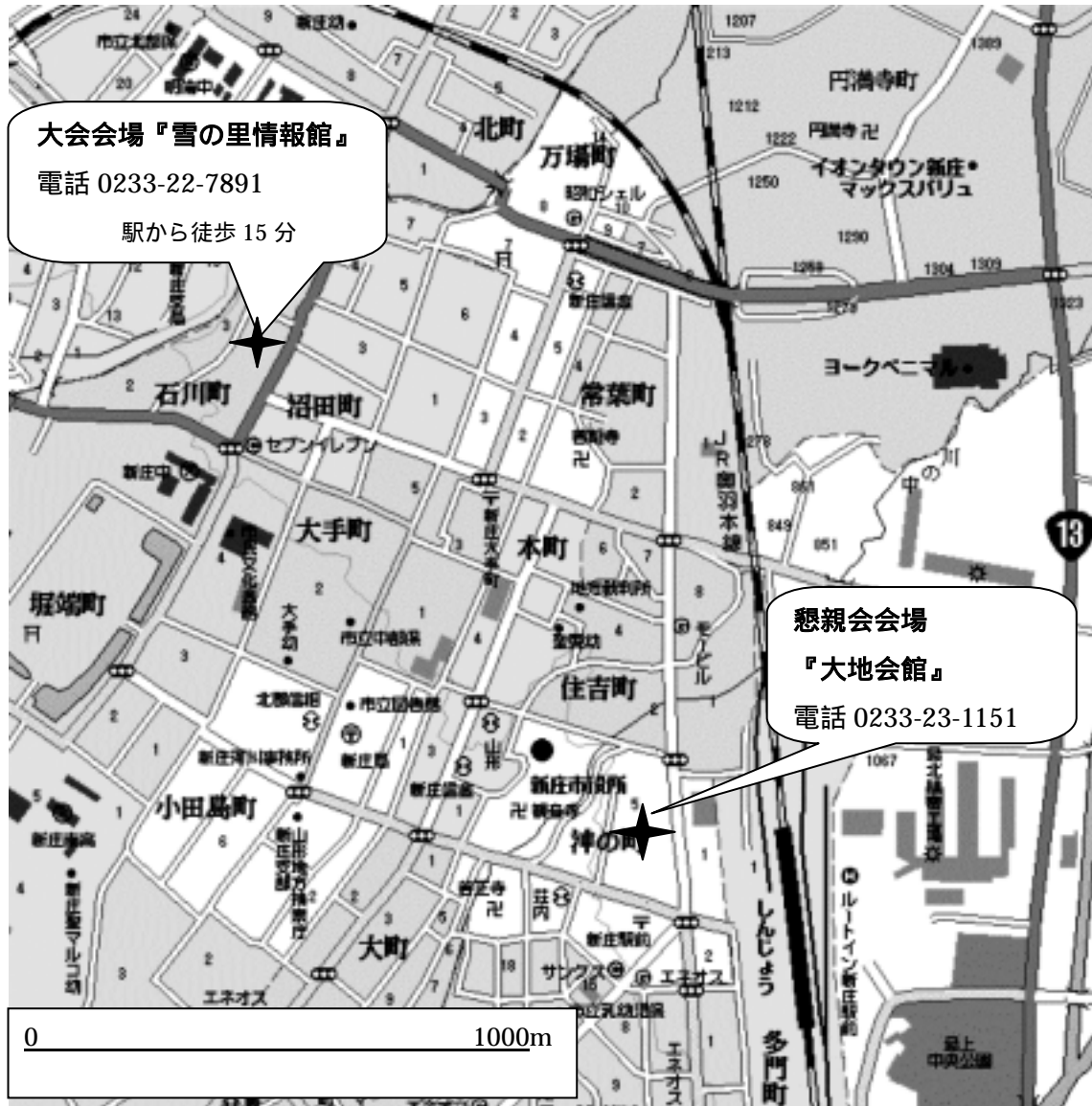
18. 降雪時における吹雪跳躍層の発達過程の研究

根本柁樹・佐藤威・小杉健二・望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

19. 吹雪による積雪面の削剥現象に関する風洞実験(その2)

佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) 杉浦幸之助(海洋研究開発機構) 小杉健二・根本柁樹・望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

### 案内地図



発行:(社)日本雪氷学会東北支部事務局

発行責任者:庶務幹事・原田鉦一郎

〒982-0215 仙台市太白区旗立2-2-1 宮城大学食産業学部 環境システム学科

電話&FAX:022-245-1434 email:haradak@myu.ac.jp